

(執筆要領に関する主な意見等の概要)

社会・文化小部会 5/31

委員

通史編の図表は、他の図書等から引用するものではなく、新たに作図、作表するということか。

事務局

通史編は引用するだけでなく、例えば、戦後の住宅供給を示す際、戸数の経年を示した資料を統計などからまとめてグラフや表にして掲載するなど、文字だけよりもグラフとか表で示した方が分かりやすい場合に、作図・作表して掲載していただきたい。

小部会長

表の文字数の、字数へのカウントの方法は決まっているか。

事務局

まだ決まっていない。例えば、大きさは1ページの4分の1以内の大きさにするなど、御意見があれば伺いたい。

教育小部会 8/2

委員

通史は、注記をあまり多くするものではないと思うが、どのくらい記載するのか。

事務局

紙幅の関係で御苦勞をおかけするが、今の執筆要領案では、一般の道民の読者を想定し、注記は最小限ということで記載している。

委員

全体のバランスとして注記があまり多くならないようにし、本文中に括弧で注記し、リストを本文の最後のところにつけるようなイメージか。

事務局

本文中の注記は記載を最小限して、最後にリストを付けるやり方が、ページを効率的に使えるのではないかと考えております。

小部会長

本当に重要で引用した文献を並べる。引用ではなく参照もあっていいが、それが大量に並ぶと少しまずいと思う。